

二十二時頃帰宅。

二月十日

十時研究室プロジェクトミーティング。途中三〇分程の博士論文審査会を挟んで二十二時三〇分迄。長時間の打合わせにそろそろ体が耐えられる迄に復活した。二十三時半世田谷村に戻る。来週からウェブサイトが又少し変わる。建築の仕事のページを二、三日毎に動かしてみようと考えている。深夜M氏からの便りを読む。鈴木博之先生よりいただいた「場所に聞く、世界の中の記憶」読み始める。三時半就寝。

二月十一日 休日らしい。

七時四〇分起床。M氏へ返信。十三時研究室。明日の集中講義の準備。

午後別に何もなし。研究室でウェブサイト用の原稿を書き、明日一日の半年間の集中講義の準備に明け暮れる。十八時新大久保駅前近江屋でビール。二〇時鳥山ネパール料理パパスで長女徳子と夕食。二十一時三〇分頃世田谷村に戻る。

二月十二日 土曜日

七時半起床。二本の梅の木に花が咲くのをポーツと眺める。梅には梅の個性があるんだ。二本の木が咲かせる花はそれぞれにちがう。九時半研究室、レクチャー準備。十時大学院集中講義。十四時迄連続。十五時迄一時間昼休み。十九時迄講義。八時間の連続講義だった。新大久保の台湾料理屋で夕食後、世田谷村に戻る。

二月十三日 日曜日

午前中何をすでもなく過ごす。十四時コーヒーショップへ。十六時「場所に聞く、世界の中の記憶」鈴木博之読了。世界の二十四の場所（都市）をめぐる散索的思考の本である。ここに書かれたいくつかは彼と同行した記憶がある。鮮やかに記憶がよみがえり、時間そのものを感じる事ができた。独人で歩いたところもあるが、どうやら私の場合は同行者がいた旅の方が記憶が濃密なようだ。

二月十四日

六時四〇分起床。九州〇邸スケッチ。何とかなりそうになって少し元気が湧く。やはり建築次第だな。八時二〇分終える。十時研究室。二〇時過迄連続して各プロジェクトのミーティング。フィンランドプロジェクト修了せず。明日に持ち越し。新大久保駅前近江屋でビール飲み。只今二十二時京王線車中。